

平成27年度 参加者募集型研究 報告書一覧

課題番号 カテゴリー名	提案内容のタイトル	研究代表者		担当教員	報告書
		氏名	所属		
2015-K-1-1 「巨大地震の リスク評価の 精度向上に関 する新パラダ イムの構築」	南海トラフ巨大地震のリスク評価に向けた地殻構造の影響の研究	飯高 隆	東京大学地震 研究所	森田 裕一 川瀬 博	報告書
	南海トラフで発生する巨大地震の震源メカニズムの多様性に関する研究	宮澤 理稔	京都大学防災 研究所		
	構造物被害予測モデルの相互比較と高精度化の方向性の提案	川瀬 博	京都大学防災 研究所		
	大規模地震動シミュレーションと地震波動論から迫る巨大地震リスクとその不確実性評価の高度化	前田 拓人	東京大学地震 研究所		
	災害情報の適切な外部発信手法の提案	牧 紀男	京都大学防災 研究所		
	系統的な地震リスク評価プラットフォームの構築	松島 信一	京都大学防災 研究所		
	地震・津波リスク評価のプロファイリング	西嶋 一欽	京都大学防災 研究所		
	南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度構造の精度の検討	望月 公廣	東京大学地震 研究所		
一斉解析・実験による地盤災害リスク評価モデルの相互比較と高精度化の方向性の提案	飛田 哲男	京都大学防災 研究所			
2015-K-1-2-1 「時間軸を考 慮した災害リ スク評価に関 する研究」	経時変化を考慮した地震災害リスク評価手法の構築に関する研究	松島 信一	京都大学防災 研究所	森田 裕一 川瀬 博	
2015-K-1-2-2 「地震被害の 経済評価のた めのシミュレ ーション統合」	巨大地震リスク評価のための都市モデルの構築と高分解能の災害・被害予測の試行	堀 宗朗	東京大学地震 研究所	森田 裕一 川瀬 博	報告書

平成27年度 課題募集型研究 報告書一覧

課題番号	新規/ 継続	研究課題	研究代表者		担当教員	報告書
			氏名	所属		
2014-K-02	継続	地震時土砂災害および社会的影響の発生機構と減災に関する研究	福岡 浩	新潟大学災害・復興科学研究所	林 春男 古村 孝志	
2014-K-03	継続	残存性能モニタリングと広域余震ハザードに基づく被災建物健全性の時間変化予測	倉田 真宏	京都大学防災研究所	本人 楠 浩一	報告書
2014-K-04	継続	地震動の空間変動特性評価のための表層地盤の不均質構造のモデル化に関する研究	山中 浩明	東京工業大学大学院総合理工学研究科	川瀬 博 瀬藤 一起	
2014-K-08	継続	画像データによる降灰情報収集システムの開発	常松 佳恵	山梨県富士山科学研究所火山防災研究部	中田 節也 井口 正人	報告書
2014-K-09	継続	地域の生き残りを可能にする事前復興計画策定手法の開発ー津波シミュレーションの利用と復興モニタリングー	牧 紀男	京都大学防災研究所	牧 紀男 市村 強	報告書
2014-K-10	継続	先駆的研究者のオーラルヒストリーから探る地震・火山分野の人材育成モデル	林 能成	関西大学社会安全学部	橋本 学 栗田 敬	報告書
2014-K-11	継続	琵琶湖疏水の耐震性を考えるー琵琶湖西岸断層帯が活動した場合の地殻変動と強震動の影響ー	飛田 哲男	京都大学防災研究所	飛田 哲男 市村 強	
2014-K-12	継続	活断層と建物被害の情報に基づく歴史被害地震の断層モデル構築に関する研究	松島 信一	京都大学防災研究所	松島 信一 市村 強	
2015-K-01	新規	地理情報システムおよび地表面露出年代法を用いた地震火山活動に伴う大規模斜面崩壊の発生場および時空間的発生頻度の評価	松四 雄騎	京都大学防災研究所	本人 森田 裕一	報告書
2015-K-02	新規	地震及び津波による建物倒壊に伴う人的被害の発生機構解明並びに評価手法の提案	岡田 成幸	北海道大学大学院工学研究院	川瀬 博 飯高 隆	
2015-K-03	新規	絵図史料に基づく歴史地形の復元と歴史災害の分析	蝦名 裕一	東北大学災害科学国際研究所	西山 昭仁 加納 靖之	報告書
2015-K-04	新規	拡散波動場理論に基づく地下構造探査手法のミャンマーへの応用に関する研究	川瀬 博	京都大学防災研究所	市村 強 本人	